

[1-9] ノナクロロビフェニル類・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2011  
 検出頻度（地点ベース）：24/49(欠測等：0)  
 検出頻度（検体ベース）：24/49(欠測等：0)  
 検出下限値：0.1  
 定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	tr(0.1)
中央値	nd
最大値	3.0
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	十勝川すずらん大橋（帯広市）	nd
	2	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
青森県	3	十三湖	0.5
岩手県	4	豊沢川（花巻市）	nd
宮城県	5	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(0.1)
栃木県	10	田川（宇都宮市）	tr(0.1)
埼玉県	11	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(0.2)
千葉県	12	花見川河口（千葉市）	nd
	13	荒川河口（江東区）	0.7
東京都	14	隅田川河口（港区）	tr(0.2)
	15	横浜港	0.3
横浜市	16	川崎港京浜運河	tr(0.2)
新潟県	17	信濃川下流（新潟市）	0.3
富山県	18	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	19	犀川河口（金沢市）	0.3
福井県	20	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	21	諏訪湖湖心	tr(0.1)
静岡県	22	天竜川（磐田市）	nd
愛知県	23	名古屋港	0.4
三重県	24	四日市港	tr(0.2)
滋賀県	25	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	26	宮津港	nd
京都市	27	桂川宮前橋（京都市）	0.3
大阪府	28	大和川河口（堺市）	0.9
大阪市	29	大阪港	0.8
	30	姫路沖【250L】	0.05
兵庫県		姫路沖【50L】	nd
	31	神戸港中央	3.0
和歌山県	32	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(0.1)
岡山県	33	水島沖	tr(0.2)
広島県	34	呉港	0.3
	35	広島湾	nd
山口県	36	徳山湾	nd
	37	宇部沖	nd
	38	萩沖	nd
徳島県	39	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	40	高松港	tr(0.2)
高知県	41	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	42	洞海湾	0.8
佐賀県	43	伊万里湾	nd
長崎県	44	大村湾	nd
熊本県	45	緑川（宇土市）	0.4
宮崎県	46	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	47	天降川（霧島市）	nd
	48	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	49	那覇港	0.9

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、  
 「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。  
 (注2) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注3) は参考値として扱った。  
 (注4) 姫路沖【250L】の検出下限値は0.01 定量下限値は0.04である。  
 (注5) 姫路沖【50L】の検出下限値は0.07 定量下限値は0.02である。